

# ちょっとスリリングな鎌倉峡と百丈岩からの眺望を楽しむ

2023/4/18(水)

<参加メンバー> 8名 (女性1名 男性7名)

<天候> 快晴

## <コースタイム>

(4月18日 水曜)

- 8:58 JR 道場駅出発
- 9:30 鎌倉峡入口 やまびこ売店着
- 9:45~11:00 鎌倉峡の核心部通過
- 12:10 川の分岐からの山登り
- 12:25~12:50 尾根上でのランチ休憩 その後尾根を下って沢から上り返し
- 14:17 百丈岩北尾根で静が池経由で百丈岩に着く
- 15:00JR 道場駅到着

## <概要>

兵庫県神戸市北区道場町にある武庫川の支流船坂川沿いの約 2kmに及ぶ峡谷。百丈岩、百丈川原は木曾の寝覚ノ床に似た景勝地で、キャンプ、ハイキングの適地。 <出典 ブリタニカ国際大百科事典 小項目事典>

・鎌倉峡は神戸市北区の秘境と称する情報もある。渓谷入口の標識には「上級者向き」とあり本当だった。

・渡渉が困難なところもあり高巻やヘツリなど危険箇所も多く、お約束の滑ってドボンもあった。初め右岸を進むが、途中から考えながら右へ左へ渡る。渡渉地点を示す目印はなく、その時々でルートを考えるので時間がかかる。 岩には鎖やロープ、ホッチキスがついているところもあるが、簡易チェストハーネスで確保しないと怖い。

百丈岩へは川の分岐から東側に上がり、沢を経て百丈岩北尾根コースに行く。明確な道標がないが、道ははっきりして急坂にロープもあった。

(H.U)



1. 鎌倉峡の由来「かもしか谷」がなまったものと紹介



2. 今回のコースは「太陽と緑のコース」とあるが気軽さを期待すると地獄を見る



3. 峡谷入り口でGPSツールを設定する



4. 高さはないが、ドボンを恐れてへっぴり腰に



5. へつるのが難しい



6. ダムの放水で増水すると看板役に立っていない



7. 高巻きしたが、降りる踏み跡がない



8. 鎌倉峡からヘアピンのようなルートで百丈岩到着



9. ほぼ垂直の百丈岩 横から見ても迫力がある